電子証明書の取得　処理フロー 【利用者】

電子証明書の取得

１．電子証明書の取得（初回のみ行う）

利用者ログオン画面の「**電子証明書取得はこちら**」をクリックして、
電子証明書を取得（パソコンへのインストール）します。

電子証明書とは？

「電子証明書」を取得すると、本サービスへのログオンを「電子証明書」が取得されているパソコンからだけに限定します。
万一お客さまのＩＤ、暗証番号等の情報が盗まれた場合でも、「電子証明書」が取得されているパソコン以外からのログオンが拒否されますので、第三者による不正利用を防ぐことが可能となり、Biznet をより安全にご利用いただけます。

ご確認ください

・ 電子証明書をインストールするために電子証明書取得 URL を信頼済みサイトとして登録してください。
https://www3.suitebank3.finemax.net

詳細なマニュアルは「信頼済みサイトへの登録」をご参照ください。

ご注意ください

・「電子証明書」は当行が推奨するご利用環境（OS、ブラウザ）でご使用ください。

・**「電子証明書」の有効期間は取得日から１年間**です。有効期限が切れる**３０日前と１０日前に管理者のＥメールアドレスあてに有効期限の更新のお知らせを送信**いたしますので、Ｅメールアドレスにお間違いがないかご確認ください。

・ 利用者の電子証明書の有効期限が過ぎてしまった場合やパソコンを新しくした場合は、利用者ログオンができなくなります。
この場合、管理者に連絡して再発行の操作（※）を行ってください。
（※）利用者用の「電子証明書」の再発行は管理者が利用者情報変更画面で行います。
操作マニュアル「3. 利用者への電子証明書発行」を参照願います。

・ 管理者が利用者の「電子証明書」の再発行を完了後、利用者が「電子証明書」を再度取得してください。

1．電子証明書の取得（初回のみ行う）

手順１　利用者のログオン開始

① 北日本銀行ホームページの
Biznet をクリックしてください。

② 利用者ログオンをクリックしてください。

手順２　利用者ログオン（電子証明書方式選択）

注：事前に管理者の電子証明書発行手続きが完了している必要があります。

① 電子証明書取得はこちら をクリックしてください。
※ログオンを中断する場合は、閉じるをクリックしてください。
※電子証明書を利用できない場合は、ID・暗証番号方式でログオンしてください。

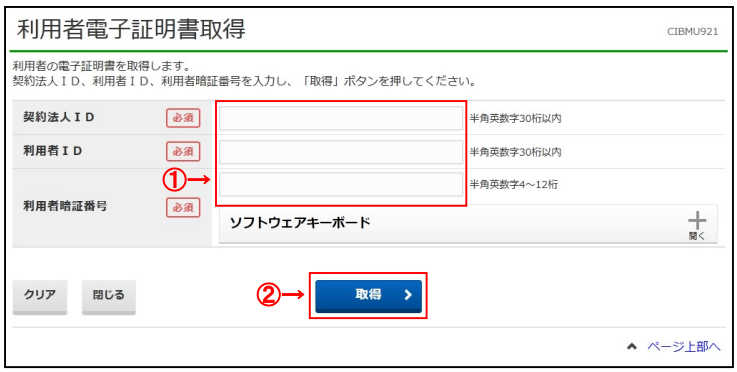
ご注意ください

・「電子証明書」の取得・インストール操作を途中でやめたり、手順を間違えると、取得・インストールが正常に行われない場合があります。
・「電子証明書」が使えなくなり利用者ログオンができなくなった場合は、**利用者用の「電子証明書」を取得できるようにするため、管理者による再発行の手続きが必要になります。**

ご確認ください

利用者ログオンを行うユーザー名で
パソコンを起動していることをご確認ください。

手順３　利用者ログオン（ＩＤ･暗証番号方式）



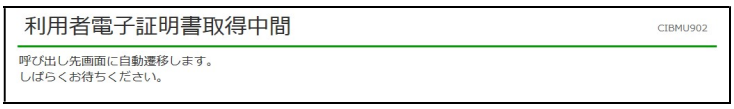
① 契約法人ＩＤと利用者ＩＤ、利用者暗証番号をご入力ください。

※ご入力情報をクリアする場合は、クリアをクリックしてください。

※利用者暗証番号のご入力には、セキュリティ対策としてソフトウェアキーボードをご利用ください。ソフトウェアキーボードをクリックいただくと、画面上にキーボードが表示されます。

※取得を中断する場合は、閉じるをクリックしてください。

② 取得をクリックしてください。



ご注意ください

以下の操作は行わないでください。

・ブラウザの戻るボタンや更新ボタンをクリックする。

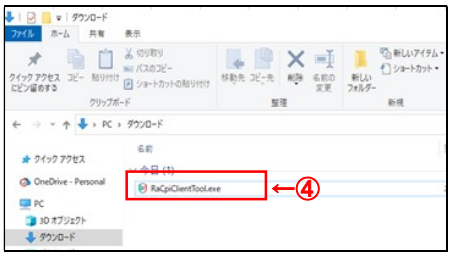
・ブラウザを閉じる（電源を切る）

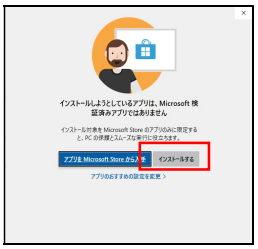
・他のユーザーでログオンする　　など

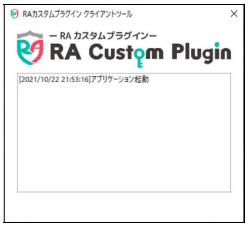
③ 初めてのログオンの場合はダウンロードから専用アプリケーション（RaCpiClientTool.exe）をダウンロードしてください。

※通常、ダウンロードフォルダ（C:¥users¥ログインユーザ¥download）に格納されます。

※同画面（電子証明書取得実行画面）は④～⑥を実行後、⑦で再度操作するため閉じずにそのままとしてください。







④ 専用アプリケーションをダブルクリックまたは［右クリック］-［開く］をクリックして起動してください。
※Windows 8.1/Google Chrome の場合は、RaCpiClientTool.exe を右クリックし、「管理者として実行」をクリックする必要があります。

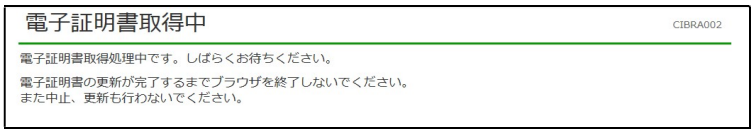
⑤ 左記画面が表示された場合、インストールするをクリックしてください。

⑥ 専用アプリケーションが起動されたことを確認してください。

⑦ 実行をクリックしてください。

※③で開いたままとした電子証明書取得実行画面より操作を行ってください。
※電子証明書の取得を中止する場合は、キャンセルをクリックしてください。
※専用アプリケーションを起動せずに「実行」をクリックした場合、以下のダイアログが表示されます。

手順４　電子証明書の取得



①「電子証明書」の取得とインストールが開始されます。

ご注意ください

以下の操作は行わないでください。
・ブラウザの戻るボタンや更新ボタンをクリックする。
・ブラウザを閉じる（電源を切る）
・他のユーザーでログオンする　　など

手順５　電子証明書の取得完了

←①

「電子証明書」の取得とインストールが正常に完了すると、左の画面が表示されます。

① 専用アプリケーションを確認し、電子証明書のインストールが完了しているか確認します。

②→

ご確認ください

電子証明書情報をご確認ください。
Organization =
The Kita-Nippon Bank,Ltd.
Organizational Unit =
The Kita-Nippon Bank Internet Banking CA-G2
Common Name =
14 桁の契約法人 ID　利用者 ID

←③

② 閉じるをクリックしてください。
Biznet の画面は閉じます。

パソコンを再起動するか、一旦全てのブラウザを閉じてから、北日本銀行ホームページの利用者ログオンをクリックしてください。

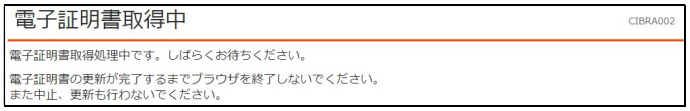
③ ×をクリックしてください。専用アプリケーションが終了します。

備考 「手順３　利用者ログオン（ＩＤ･暗証番号方式）」に失敗する場合

「手順３　利用者ログオン（ＩＤ･暗証番号方式）」を実行した際に何らかの理由で専用アプリケーション（RaCpiClientTool.exe）をダウンロードできない、または起動できない場合は本手順を実行してください。

① こちらをクリックします。

② 実行をクリックします。



ご注意ください

以下の操作は行わないでください。

・ブラウザの戻るボタンや更新ボタンをクリックする。

・ブラウザを閉じる（電源を切る）

・他のユーザーでログオンする　　など

③ ダウンロードをクリックします。

※通常、ダウンロードフォルダ（C:¥users¥ログインユーザ¥download）に格納されます。

ご確認ください

電子証明書情報をご確認ください。

Organization =

The Kita-Nippon Bank,Ltd.

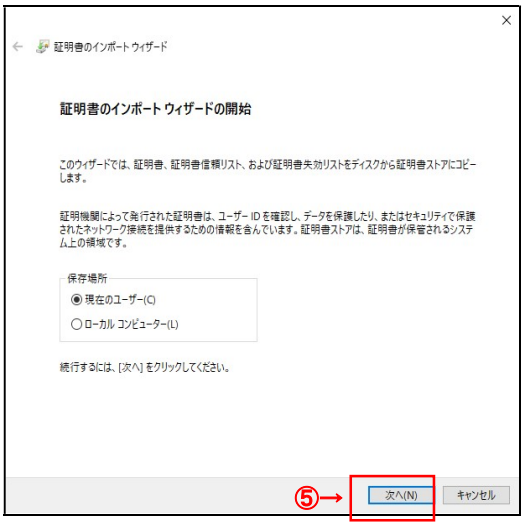
Organizational Unit =

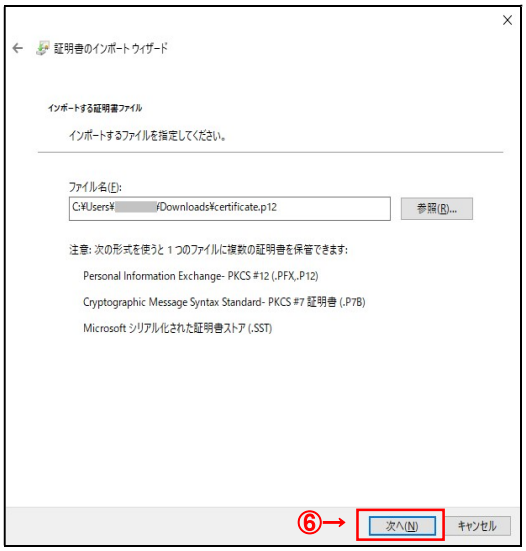
The Kita-Nippon Bank Internet Banking CA-G2

Common Name =

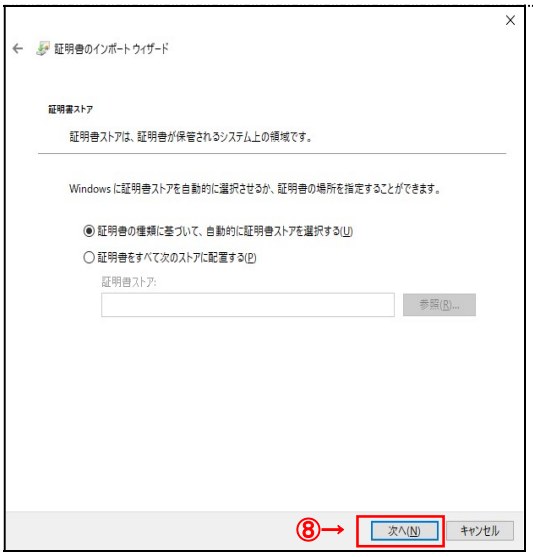
14 桁の契約法人 ID　利用者 ID

④ 証明書ファイルをダブルクリックして証明書のインポートウィザードを起動してください。

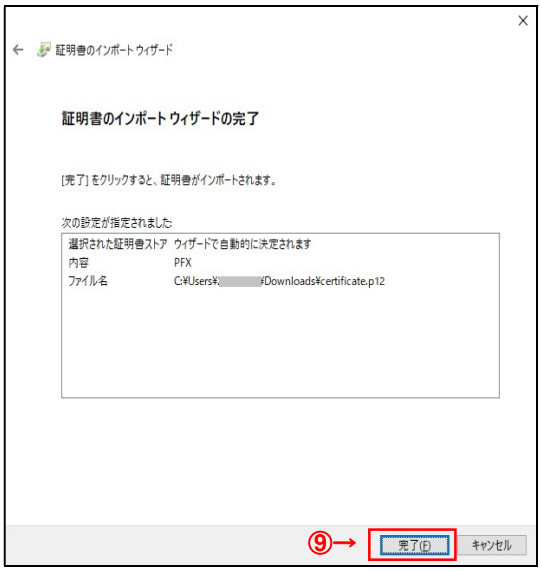




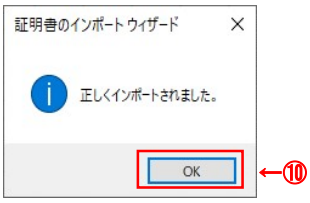
⑤~⑦初期表示のまま次へをクリックします。



⑧ 初期表示のまま次へをクリックします。



⑨ 完了をクリックします。



⑩ OK をクリックし、取得を完了します。パソコンを**再起動するか、一旦全てのブラウザを閉じてから、**北日本銀行ホームページの利用者ログオンをクリックしてください。